

=== Ver. 1.30 変更内容 ===

=====
不具合修正

- ・背景が複雑な画像で台形補正を実行すると強制終了する場合がある不具合を修正
- ・背景が複雑な画像を認識させると強制終了する場合がある不具合を修正
- ・免許証を複数並べた画像を認識させると強制終了する場合がある不具合を修正
- ・アスペクト比が 16:9 や 4:3 以外の画像を認識させると強制終了する場合がある不具合を修正

精度改善

- ・姓名後処理の精度を改善

仕様変更

- ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・Android 5 / 5.1
-

=== Ver. 1.20 変更内容 ===

=====
新機能

- ・住所から郵便番号を取得する機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
 - ・GetZipCodeCandidateCount()
 - ・GetZipCode()
- ・動作モードを設定・取得する機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
 - ・GetDefaultProcMode()
 - ・GetProcMode()
 - ・SetProcMode()

機能強化

- ・各フィールドの矩形座標の出力に対応
FieldResult クラス
 - ・GetRect()
-

=== Ver. 1.10 変更内容 ===

=====
新機能

- ・以下の項目の認識機能を追加

- ・免許証の色
- ・免許の条件
- ・二輪・小型・原付免許取得日
- ・その他免許取得日
- ・二種免許取得日
- ・免許証の種類
- ・公安委員会
- ・免許証の有効性チェック機能を追加

□機能強化

- ・姓・名の読み仮名の出力に対応
- ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善

==== Ver. 1.03 変更内容 ====

□機能強化

- ・傾き補正後画像の画質を改善
- ・自動回転の精度を改善
- ・スキャナー画像の画像解析処理の精度を改善
- ・認識対象フィールドの切り出し精度を改善

==== Ver. 1.02 変更内容 ====

□新機能

- ・自動傾き補正の機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
傾き補正メソッド
 - ・AutoSkewImage()傾き角度取得メソッド
 - ・GetAngle()
- ・自動回転の機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
自動回転メソッド
 - ・AutoRotateImage()回転角度取得メソッド
 - ・GetDirect()
- ・スキャナー画像用の画像解析機能を追加
IDRDrvLicEngine クラス
 - ・PreprocessRecogEx()

□仕様変更

- ・ファイル名変更
 - ・IDRDrvLicEngine.jar → IDRDrvLicCardEngine.jar
 - ・libStatsADrvLicOCR.so → libADrvLicCardOCR.so
- ・IDRDrvLicCardEngine.jar のパッケージ、クラス構成変更

=== Ver. 1.01 変更内容 ===

□新機能

- ・氏名を姓・名に分割しての出力に対応
- ・住所を都道府県・市町村・地域に分割しての出力に対応
- ・フィールドの切り出し画像の出力に対応
- ・各フィールドの認識結果について、候補文字情報や確定・未確定情報の出力に対応

□仕様変更

- ・動作環境として以下の OS に対応
 - ・ Android 4.4
-